

外部センサ・大電流対応型断線警報器 5A～200A プログラム方式

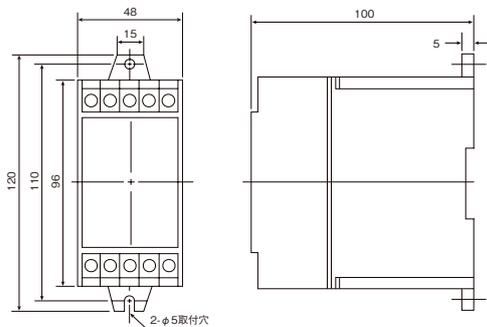


型式 CRY-CPX

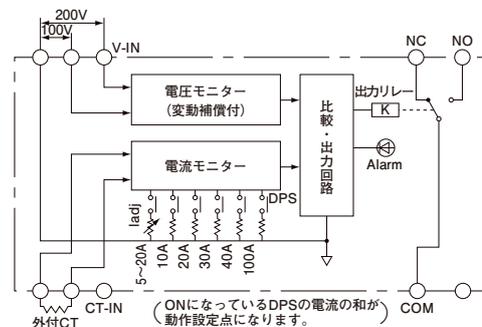
〔特長〕

- 電圧があつて電流が不足したとき、断線と判別する方式。
- 外部制御電源不要な構造で、外部センサ付きとした大電流対応型です。
- 電源は、100V / 200Vタップ付きで共用できます。
- 動作点は、5A～200Aのプログラム方式で、設定できます。
- 動作表示LED付き、動作点設定が容易です。
- 警報出力は、無電圧1トランスファーマウント接点です。

〔外形図〕



〔接続図〕



〔仕様〕

型	式	CRY-CPX								
電	源	AC 100V / 200V、50 / 60Hz 共用（電圧端子を選択する）								
対	応	電	流	範	囲	5A～200Aプログラム方式（精度±5%）				
動	作	点	設	定	6桁DPSのうちONになっている電流の和が動作点設定値となります。					
外	付	の	付	属	セ	ン	サ	CTL-12-S36-10（最大許容電流240A連続）		
応	答	時	間	100msec (typ)						
動	作	ヒ	ス	テ	リ	シ	ス	幅	（動作電流） + （5%）で復帰	
電	源	電	圧	補	償	電源電圧の変動（±10%）に比例して動作点を補償します。				
出	力	リ	レ	ー	の	接	点	容	量	AC125V / 0.5A、DC24V / 1A、cosφ=1
使	用	条	件	-10℃～+50℃、結露のないこと						

〔使用上のポイント〕

- 動作点のおおまかな設定は、ディップスイッチによって、10A～200Aの範囲を10A刻みですることができます。
- 部分断線などの微細な設定には、ladj（5A～20A）のディップスイッチを併用してください。
- 実稼働状態で動作点を設定するには、表面のLEDが点灯する設定値の-10%程度の値にすると、十分マージンを持った安定動作となります。
- 変流比（2000：1）のセンサを使用すれば、表示電流の200%に対応範囲を拡大できます。
- 太物電線対応は、同じ変流比（1000：1）の大口径センサなら特性互換性があります。
- 分割センサを適用する場合は、CTL-CLシリーズ（イーザーオーダー品で）変流比（200A/0.2A）を選定する。
- 3相負荷用には、原則として（R-S間）（S-T間）2組の断線警報器をご使用下さい。
- 回路は電源非絶縁方式です。CT端子は絶対に接地しないで下さい。
- インバータの2次側ではご使用はできません。
- 正弦波電流用。歪み電流波形では動作点が異なります。